

ツアー番号
LKQ5NGAH98

# ジェフリー・バワ・インプレッションズ（12日間）

12日間・11泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

## このツアーについて

この12日間のプライベートツアーは、Sri Lankaの近代的なイメージを形作った建築家ジェフリー・バワの仕事と人生をたどります。西海岸のネゴンボから文化三角地帯のダンブッラとポロンナルワを経由してキャンディの丘陵地帯へ、そして南海岸のゴールとベントタを通じてコロンボで終了します。バワが設計したホテルと邸宅の他に、このイテラリーには島の古代都市、遺跡、野生動物公園が含まれているため、このツアーは建築、歴史、自然のバランスが取れています。

旅行者はバワの建物を博物館の展示品ではなく、実際に使用されている状態で見ることができます。ヘリタンス・カンダラマ、ヘリタンス・アフンガラ、ジェットウィング・ライトハウスなどのホテル、そしてルヌガンガ・エステートやコロンボの33番街の邸宅などの個人所有物です。これらはシギリヤ岩砦、廃墟の都市ポロンナルワ、ミンネリヤでのゾウのサファリ、キャンディの仏歯寺、そして古い砦町ゴールと並んで設定されており、バワが彼の作品の参考にしたこの国の包括的な画像を提供しています。

ツアーはプライベート車両と英語を話すシャッフルガイドで終始運行され、燃料、駐車場、高速道路料金がカバーされています。ホテル滞在、フライト、入場料、個人的な経費は別途手配されます。




## 日程詳細

### 1日目　空港 → ネゴンボ

ツアーは西海岸のネゴンボから始まります。ここは古くから漁業が盛んなビーチタウンです。



**ネゴンボ・ビーチ**

ネゴンボの砂浜沿いには、何世紀も続く漁業の様子が今も見られます。訪れた人はウォータースポーツや、サンゴと熱帯魚が広がる海でのダイビングを楽しむことができ、ダイバーは沖合に沈む50年前の難破船を見ることもできます。この沈没船は今では多くの魚たちの生息地となっています。

AI生成画像・実際の写真ではありません

## 2日目 ネゴンボ

ネゴンボでの自由日です。

**自由日**

内陸部へ向かう前に、ホテルでゆったりとお過ごしいただけます。

## 3日目 ネゴンボ → ダンブッラ

内陸のダンブッラへ向かう道中では、このツアー最初のバワ建築ホテルを訪れます。

**ヘリタンス・カンダラマ**

ジェフリー・バワが手がけたこの五つ星ホテルは、周囲の景観に溶け込むように建てられており、岩、水、植物といったこの土地の自然要素を控えめかつ巧みに取り入れた設計となっています。

## 4日目 ダンブッラ

ダンブッラ近郊にある5世紀の岩の要塞、シーギリヤを一日かけて探訪します。



**シーギリヤ・ロック・フォートレス**

5世紀にカーシヤパ王の拠点として築かれたシーギリヤは、巨大なライオンの爪を模した入り口を通って進みます。これが「獅子の岩」という名の由来です。登っていく道には有名なフレスコ画、段々になった庭園、今も水をたたえる貯水池があり、さらにトンネルを抜けると頂上の宮殿跡へと続いています。

Wrobell · CC BY-SA 3.0

## 5日目 ダンブッラ → ポロンナルワ → ミンネリヤ → ダンブッラ

古代都市ポロンナルワの見学と、午後にはミンネリヤ国立公園でのサファリを組み合わせた一日です。



**ポロンナルワ**

Sri Lanka第二の古代都城として、10世紀から13世紀にかけて繁栄したポロンナルワ。その遺跡には、ガル・ヴィハーラ、ワタダーゲ、蓮池、ランカティラカ寺院、そしてこの都市の黄金期とされるパラークラマバーフ王にまつわる像などが残されています。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



**ミンネリヤ国立公園**

ミンネリヤ国立公園を3時間かけて巡るサファリ。5月から10月の乾季には、150頭を超える象が一堂に集まる「ゾウの大集合」が見られます。園内には低木地帯や森林が広がり、他の哺乳類や鳥類、爬虫類、両生類も生息しています。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

## 6日目 ダンブッラ → キャンディ

旅はキャンディへと続き、その途中で木造建築が見事な寺院に立ち寄ります。

**木造寺院**

ほぼすべてが木で建てられたこの寺院には、八角形の台座を持ち、四つ葉を重ねたような形の柱頭を備えた彫刻入りの柱が並ぶ、開放的な広間があります。柱だけでなく、梁、垂木、扉枠にも細かな彫刻が施されています。

## 7日目 キャンディ

キャンディで最も重要な宗教的聖地を中心に一日を過ごします。



### 仏歯寺

16世紀に、仏陀の聖なる歯の遺物を納め守るために建てられたユネスコ世界遺産。内部には赤、クリーム、黒で彩られた豪華な装飾の広間、彫刻の施された柱、金色に輝く仏像があります。

A.Savin · FAL

## 8日目 キャンディ → ガッレ

南海岸のガッレへと向かう道中では、さらに二つのバワ建築ホテルを訪れた後、古い要塞都市を探索します。

### ヘリタンス・アフンガッラ

ガッレ近郊の漁村アフンガッラにある、ジェフリー・バワ設計の五つ星ビーチホテル。開放的なロビーからは海と一体化したように見えるインフィニティプールが眺められ、建物全体が自然光を最大限に活かす造りとなっており、敷地を木々の庭園が日差しから守っています。

### ジェットウィング・ライトハウス

オランダ統治時代の古都ガッレの郊外に建つ五つ星ホテルで、こちらもバワの作品のひとつ。優雅さと古き良き時代の趣を兼ね備えています。



### ガッレ・フォート

アジアで最も保存状態の良い要塞のひとつで、ポルトガルとオランダの統治時代、ガッレが彼らの拠点であった頃に築かれました。要塞内には海洋博物館、ガッレ国立博物館、灯台があり、石畳の通りには今もオランダ語の名前が残されています。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

## 9日目 ガッレ → ベントータ

ベントータへ向かう途中、この日はバワ自身の田舎の邸宅を訪れます。



### ルヌガンガ・エステート

1947年に着工された、ジェフリー・バワの田舎の自邸。バワは法律を学び、1940年にインナー・テンプルで法廷弁護士の資格を得ましたが、ここで作り上げた庭園がきっかけとなり建築家への道を歩むことになりました。この庭園は彼の創作人生を通じて、最初の実験場であり続けました。

Eco2004 · CC BY-SA 4.0

### アヴァニ・ベントータ・リゾート&スパ

Sri Lankaのビーチに建つ、ジェフリー・バワによるデザイナーホテル。わずか75室の客室とスイートのみを備え、インド洋の眺めと伝統的なもてなしを、洗練された親密な空間の中で味わえます。

## 10日目 ベントータ

ベントータでの自由日です。

### 自由日

ホテルやビーチでゆったりとお過ごしください。

## 11日目 ベントータ → コロンボ

ツアーはコロンボに到着し、バワ自身の自邸のひとつと、市内の主要な寺院二つを訪れます。

**ナンバー33レーン**

バワはこの袋小路にある4軒の小さな家のうち3軒目を1958年に購入し、リビング、ベッドルーム、小さなキッチン、使用人部屋を備えたピエ・ア・テール(仮住まい)へと改装しました。後に4軒目の家が空いた際にはそれをダイニングと二番目のリビングとして加え、時間をかけて徐々に築き上げられた住まいとなりました。

**ケラニヤ寺院**

仏陀が足を踏まれたと伝えられる寺院で、精巧に彫られた巨大な涅槃仏像で知られています。



**ガンガラーマ寺院**

コロンボの喧騒の中心にひっそりと佇む静かな寺院です。

AKS.9955 · CC BY-SA 4.0

## 12日目 コロンボ → バンダラナイケ国際空港

朝食後、チェックアウトし、帰国便に乗るため空港へ移動します。

# 含まれるもの

**含む**

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of, cost of fuel, parking & highway tolls.
- Service of an English-Speaking Chauffer Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges (Except for Credit Card Charges).

**含まない**

- Hotel Accommodation.
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees to the respective sites.